

事業 番号 H27	事業 番号 H28	区分	事業名	事業の概要	実施者	事業評価		改善 視点		改善内容	
							人数		人数		
区分Ⅲ：医療従事者の確保に関する事業											
29	28	Ⅲ	医療勤務環境改善支援センターの運営 ・医療勤務環境改善支援センター運営事業	医療機関の勤務環境改善を促進するため大阪府医療勤務環境改善支援センターを大阪府私立病院協会内に設置し、先進事例の情報収集や経営・勤務環境に関する調査分析、個別支援・フォローアップ、勤務環境改善マネジメントシステム手引書の周知等の事業を行う。	大阪府（委託） （大阪府私立病院協会）	意見なし	10				
						現状維持	2				
						改善	0	-	-		
						その他	2	執行方法	1		・何を実施するのか、それにどれだけの意味があるのかが不明確で、本事業の内容がわかりにくい。 ・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
36	34	Ⅲ	産科・救急・小児等の不足している診療科の医師確保支援（従来補助の要件では対象外の内容） ・精神科救急医育成事業	初期研修中および後期研修中などの若い医師向けに精神科救急についての研修を行うことで、精神科救急にたずさわる医師の育成を行う。	大阪府（委託） （大阪精神科病院協会）	意見なし	11				
						現状維持	3				
						改善	0	-	-		
						その他	1				・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
44	42	Ⅲ	後方支援機関への搬送体制の整備 災害医療体制確保充実事業	救急・災害医療に不慣れな医師、看護師等を対象にトリアージや応急処置といった災害医療の基礎知識を習得するために研修を実施。	大阪府（委託） （医療機関等）	意見なし	9				
						現状維持	4				
						改善	1	執行方法	1		・もっと回数を増やし、参加しやすい環境が必要である。
						その他	1				・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
45	43	Ⅲ	後方支援機関への搬送体制の整備 特定科目休日夜間二次救急医療体制運営事業	休日・夜間における特定科目（眼科・耳鼻咽喉科）の二次救急医療体制を確保するため、大阪市中央急病診療所の後送病院としての受入病院を輪番で確保する。	大阪府（委託） （大阪府医師会）	意見なし	10				
						現状維持	5				
						改善	0	-	-		
						その他	1				・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。

事業 番号 H27	事業 番号 H28	区分	事業名	事業の概要	実施者	事業評価		改善 視点		改善内容
							人数		人数	
46	44	Ⅲ	地域医療対策協議会における調整経費 ・医療対策協議会運営事業	地域救急医療、災害医療、周産期医療及び小児救急を含む小児医療等の医療従事者の確保及びその他大阪府において必要な医療の確保に関する施策について調査審議する医療対策協議会を設置・運営する。	大阪府	意見なし	9			
						現状維持	4			
						改善	0	-	-	
						その他	2	執行方法	1	・ビジョンがわかりづらく、事業内容が不鮮明である。 ・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
47	45	Ⅲ	治験ネットワーク機能構築事業	窓口機能の強化や臨床研究コーディネータ養成など、大阪の高いポテンシャルを活かした治験ネットワーク機能を構築する。	大阪府（委託） （NPO法人）	意見なし	10			
						現状維持	4			
						改善	0	-	-	
						その他	1			・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
43	46	Ⅲ	後方支援機関への搬送体制の整備 ・救急搬送患者受入促進事業	救急や小児周産期の医師の負担を軽減するため、高次医療機関において不安定な状態を脱した患者を搬送元等の医療機関に救急自動車等で搬送する際の経費に対する支援を行う。又、受入医療機関に積極的に受け入れるためのコーディネータの配置を支援する。	医療機関	意見なし	10			
						現状維持	4			
						改善	1	執行方法	1	・〇〇では夜間急変時搬送システム（ブルーカードシステム）を今秋より開始する予定。
						その他	1			・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。

事業 番号 H27	事業 番号 H28	区分	事業名	事業の概要	実施者	事業評価		改善 視点		改善内容
							人数		人数	
平成26年度計画に複数年度事業として計上し、平成28年度実施する事業										
		I	ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備 ・在宅医療介護ICT連携事業	市町村または地区医師会に対し、在宅医療を行う多職種が情報共有を図るためのシステム導入経費を補助する。	市町村・地区医師会	意見なし	5			
						現状維持	5			・導入にあたっては、多職種、多機関と事前に調整の上、運用方法等の検討が必要である。
						改善	6	事業連携	1	・多職種が理解し、ネットワークに入っていくためには時間が必要である。
								執行方法	4	・導入や活用による費用、費用対効果を広域で検討してほしい。 ・十分な情報がないままシステム導入費のみが動いており、地域の実情等精査したものが需要である。 ・ネットワーク基盤整備が地域医療の要です。十分な整備をお願いします。
								その他	1	・現在導入検討中です。導入経費のみではなく、維持経費も安定・継続して補助してもらわなければ、導入自体を躊躇する人が多いと思います。 市や地域包括支援センター等は「予算がない、前例がない」などの理由で、経費負担は無理との意見が多く、最終的にはドクターか患者が利用料を支払うという形で経費を補てんせざるを得ない状況が考えられます。
						その他	4			・拡充が望まれる。
										・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。
平成27年度計画に複数年度事業として計上し、平成28年度実施する事業										
		I	ICTを活用した地域医療ネットワーク基盤の整備 ・地域救急医療システム推進事業 【H28で終了】	高齢化の進展や疾病構造の変化など医療をとりまく環境の変化に対応した、二次救急医療を支える人材を確保するため、救急研修拠点施設を中心に、医師の救急初期診療能力の資質向上を図る体制を立ち上げる。	府内の医学部設置大学	意見なし	9			
						現状維持	4			
						改善	0	-	-	
						その他	1			・この事業の必要性を理解し今後の事業の推進を希望します。

【追加】

【追加】

【自由記載欄】